



# CHAPTER 9

## ジョブの管理

[Jobs] ページにある即時ジョブおよび定期ジョブすべての詳細を表示できます。手動でスケジュールされるジョブは、検出、インベントリ更新、セッションインポートです。ポーリングジョブは、[Administration] ページのユーザ設定値に基づいて、トリガーされます。

次の表に、[Jobs] ページ ([Administration] > [Job Management]) に表示される詳細をリストします。最新情報を取得するには、[Refresh] アイコンをクリックします。

フィールド	説明
Job ID	ジョブの固有 ID。 繰り返しジョブの場合、ジョブ テーブルの行をシングルクリックすると、すべてのジョブ インスタンスのステータスを表示できます。
Name	Prime CM サーバで定義されているジョブの説明。
Type	ジョブのタイプを示します。
Description	ジョブの説明です。
Status	ジョブのステータス。次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• [Failed] : ジョブが失敗しました。[Job Instances] テーブルで失敗の説明を表示できます。</li><li>• [Completed] : ジョブが完了しました。ジョブが完了しても、成功したとは限りません。ジョブがいくつかのデバイスで失敗している可能性もあります。ジョブの詳細は、ページの左端にある矢印をクリックして [Job Instances] テーブルで表示できます。</li><li>• [Cancelled] : ジョブがキャンセルされました。スケジュール済みジョブをキャンセルできます。ただし、実行中のジョブまたはシステムジョブ（たとえば、ポーリングジョブ）はキャンセルできません。</li><li>• [Running] : ジョブが実行中です。</li><li>• [Waiting] : このステータスは、定期ジョブのみに適用されます。これは、実行開始のスケジュール設定時刻までジョブが待機していることを示します。</li></ul>
Owner	ジョブを作成したユーザ。事前定義されたシステムジョブの場合、[Creator] には [SYSTEM] と表示されます。
Job Start Time	ジョブが最初に実行をスケジュールされている時刻。
Job End Time	ジョブがアクティブになっている時間。スケジュールされているすべてのジョブのインスタンスを実行したら、ジョブは非アクティブになります。

フィールド	説明
Next Scheduled Time	以降のジョブ インスタンスの開始時刻。これは、定期的に繰り返されるジョブに適用されます。即時ジョブまたはワнтаイム ジョブのいずれかの場合、[Job Start Time] および [Next Scheduled Time] に表示される時刻は同じです。
Schedule Type	ジョブが定期的または一度実行するようにスケジュールされているかを示します。
<b>[Job Details] ペイン</b>	
Job Spec Name	Prime CM サーバで定義されているジョブの説明。
Run ID	定期ジョブの場合、ジョブ インスタンス カウントが表示されます。定期ジョブではない場合、ゼロを表示します。
Status	同じジョブのジョブ インスタンスのステータス。この列のクイック ビュー アイコンにマウスを合わせると、ジョブ インスタンス結果が表示されます。
Status Progress	ジョブの段階と、完了率を示します。
Results	ジョブが成功したか、失敗したかを示します。
Start Time	同じジョブのジョブ インスタンスの開始時刻。
End Time	同じジョブのジョブ インスタンスの終了時刻。
Duration	同じジョブのジョブ インスタンスの開始時刻と終了時刻との間で経過する時間。

### ジョブのスケジュールリング

ジョブのスケジュールリングとオプションの設定は、[Job Details] ペイン下にある [Schedule] および [Settings] タブを使用して行います。システムが生成したジョブではないもの、またはステータスが次のいずれかであるジョブのスケジュールリングのみが可能です。

- Running
- Scheduled
- Failed

ジョブをスケジュールリングする手順は次のとおりです。

- ステップ 1** [Jobs] ペインでジョブを選択し、[Job Details] ペイン下にある [Schedule] タブをクリックします。  
[Schedule] オプションが表示されます。
- ステップ 2** 開始時刻、終了時刻、繰り返しを選択します。[Daily]、[Weekly]、[Monthly] のいずれかの繰り返しを設定し、日付と頻度を指定します。必要に応じてジョブを数時間おきにスケジュールするには、[Hourly] を選択する必要があります。  
スケジュールが定義されます。繰り返しを [None] に設定すると、他の頻度の詳細を指定できません。
- ステップ 3** [Settings] タブをクリックし、オプションの選択に進みます。  
定義した設定に従ってジョブが実行されます。



**(注)** ジョブ設定は、検出 (ジョブタイプ: 検出) ジョブと、ユーザ生成 (ジョブの所有者: システム) ジョブのみに設定できます。

このジョブのステータスは、[Jobs] ペインで [Scheduled] に設定されます。

## ジョブのキャンセル

[Cancel Job] ボタンを使用して、スケジュール済みジョブをキャンセルできます。ただし、ステータスが次のいずれかのジョブはキャンセルできません。

- Cancelled
- Completed
- Failed
- Running

また、次のジョブはキャンセルできません。

- [Polling] : 単語 *Polling* で始まるすべてのジョブ。たとえば、Polling\_CTS-HEALTH\_、Polling\_TelepresenceSystem\_、Polling\_CtsMAN-HEALTH\_ などです。
- [Purging] : 単語 *Purging* で始まるジョブ。

## 事前定義済みのクイック フィルタ

Prime CM は、次の事前定義済みのクイック フィルタをサポートしています。

- [All Discovery Jobs] : すべての検出ジョブを一覧に示します。これらのジョブは、[Device Inventory] > [Discover Devices] を使用するか、[Rediscover] または [Device Inventory] > [Update Inventory] をクリックして、デバイス検出、再検出、またはインベントリ更新の各タスクを実行する際にリストされます。[Job Details] ペイン下のジョブの [Run ID] 列にマウスを移動し、[Quick View] をクリックすると、全体のデバイス サマリーと、エンドポイント デバイスのサマリーが表示されます。
- [All Polling Jobs] : すべてのポーリング ジョブを一覧に示します。これらのジョブは、システムが設定された時点で自動的に作成されます。
- [All Report Jobs] : すべてのレポート ジョブを一覧に示します。これらのジョブは、レポートが実行されると一覧に示されます。
- [All Session Import Jobs] : すべてのインポート セッション ジョブを一覧に示します。セッションは CTS-Manager および Cisco TMS からインポートされます。これらの管理アプリケーションごとに、個別にジョブが作成されます。
- [All SYSTEM jobs] : すべてのシステム生成ジョブを一覧に示します。これらのジョブは、システムがジョブを実行するとすぐに一覧に示されます。
- [All User Jobs] : すべてのユーザ生成ジョブを一覧に示します。これらのジョブは、ユーザがジョブを実行するとすぐに一覧に示されます。
- [Jobs Run in Last 24 Hours] : 最後に完了した時間（最後の実行インスタンス）が（現在の時刻から）過去 24 時間以内に収まるすべてのジョブを一覧に示します。

